

パンジーの価格の比較

ふるさと納税（山添村）と自作のパンジーとの比較

2組 27番 氏名日浦 爽太

1. 目的 たまたまふるさと納税のパンジーを調べてみると、予想以上に高く、自作のパンジーの方が安くできるんじゃないかと思い、計画、実行した。

2. 仮説

自作のパンジー（苗から）を作る上で、手間がかかるのは最初なのではないか



鉢植えまたはその後の水やりetc..

4. 結果

大雨や、風の強い日は風通しの良い場所を避けながら、約3か月間パンジーを育てた。

花びらは、6cm→約8cmと大きくなり、茎は以前弱々しかったのが、とても逞しくなった。

5. 結論

・自作のほうが、250 - 135 = 約115円安いことが分かった。

（種からの場合は土づくりや液肥があるので、もう少しコストはかかるかもしれない）。

・手間は確かに最初のほうが多くかかったが、定期的な雑草抜きや水やりなども、手間がかかる要素となった。

（この115円分は、作り手のこだわり(品種改良や花選び)なのかもしれない。）

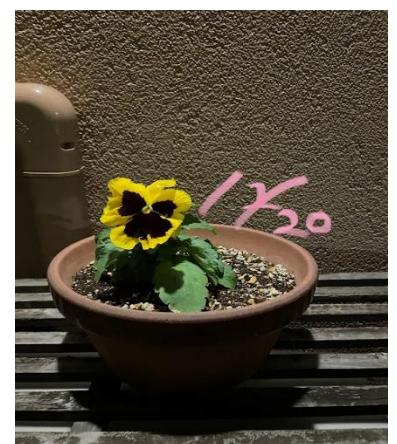
7. 参考文献・HP 及び取材先への謝辞

Wikipedia, <http://www.satofull>, <http://lovegreen.jp>
おばあちゃん、ありがとう。

3. 方法・原理

まず山添村のパンジーを調べてみると、40個で10000円=1個250円

パンジーの、“咲きそうな蕾を摘むとより大きな花を咲かす”という性質を利用し、花をどんどん大きくしていく。



6. 感想

今回のパンジーの価格の比較を通して、パンジー自体の知識も増えると同時に、自分で手入れをし、育てていくパンジーを見る喜びを感じることができた。植物に感謝をするとともに、いまだ育てているパンジーを見守っていききたい。